仙台圏の「いま」を伝える
せんだい なう！

みらいん ゆうかん

4月号

「みらいん」は、仙台市内で津波被害に遭われた被災者の方などに向けて発行している地域かわら版です（みやぎの版、わかばやし版、たいはく版）。「みらいん　ゆうかん」では、みらいん編集部が被災地の現状について取材した話題や情報を、月１回お伝えします。

URL　http://www.sendai-mirain.com/

仙台89ERSの支援活動

あすと仮設で♪ダンス♪

4月下旬のレギュラーシーズン終了まで残りわずか。プロバスケットボールチーム「仙台89ERS」は現在、プレーオフをホームで開催できる4位以内に向け、奮闘を続けています。

彼らは今、太白区あすと長町にあるバスケットボールコート「HALEOドーム」を練習の拠点としています。あすと長町といえば、233戸という仙台市内最大規模のプレハブ仮設住宅が建つ地域です。

これまで、避難所や被災地の学校を訪問するなどの支援活動を行ってきた89ERSの選手たち。練習の拠点として日々過ごしているあすと長町で共に暮らす「仲間」として、仮設住宅にお住まいの方を励ましたいと2月15日、試合の合間を縫ってあすと長町仮設住宅を訪れました。

仮設住宅を訪問したのは、仙台市出身の志村雄彦選手、薦田（こもだ）拓也選手、橘佳宏選手、そしてダン・フィッツジェラルド選手の4人。さらに「89ERSチアーズ」の元気な面々も駆けつけてくれました。

まず彼らは、仮設住宅敷地の中央広場に集まった約20人の住人の皆さんにタオルをプレゼント。でも、これは単なる贈り物ではありませんでした。タオルを使って、89ERS名物「ジンギスカンダンス」を一緒に踊ろう、というお誘いだったのです。

選手とチアーズのダンスをお手本に、見よう見まねで踊り始めた皆さん。タオルを上下左右に振って踊るダンスを30分間続けて、心も体もすっかりポカポカになりました。

ダンスの後は、選手やチアーズとのふれあいタイム。握手をしたり一緒に写真を撮ったりするなど、和やかなひとときを一緒に過ごしました。

イベントが終了し、お住まいの方が三々五々自宅に戻った後、選手たちが仮設住宅の1軒1軒を回って、何かの用紙を各世帯の郵便受けに差し込んでいました。それは、ホームゲームへの招待状だったのです。

試合中に何があっても折れない心で、自ら勝ちを取りに行く。そんな自分たちのがむしゃらな姿を見てもらうことが、皆さんの元気や勇気につながれば…。選手たちの強くて優しい気持ちが、きっと住人の皆さんにも届いたことでしょう。

89ERSの選手たちは、このあすと長町仮設住宅の訪問を皮切りに、仙台市内の仮設住宅を訪問したいとのこと。5月（予定）には宮城野区へ。その後は若林区の仮設住宅を訪問するそうです。

交流の証しとして、選手から集合写真とサイン入りタオルがプレゼントされました。仮設住宅の住民を代表して鈴木良一さんが、橘選手と固い握手を交わしました

選手もチアーズも住人の方も、みんな一緒にタオルを使ってダンス！　ダンス！

今月の1枚

早春の津波被災地「高砂神社」

津波で全てを失った宮城野区蒲生の高砂神社に、兵庫県の高砂神社から小宮が寄進された日。被災地にたくましく根を張ったオオイヌノフグリが、神社の再興を祝うようにかれんな花を咲かせていました。

情報掲示板

仮設住宅やご近所で開催される催し物や相談会、支援団体による支援情報などを紹介します。

「無理なく通える学習支援センター」利用者を募集しています

大学生や社会人による学習補助です。利用回数や教科数に限らず固定会費となります。

【対象】小学４年生～中学３年生　※他学年相談
【教科】数学、英語中心（国語、社会、理科もサポートします）
【日時】毎週火～金曜日　午後７～８時半
※午後４～７時は自習スペースとして開放
【場所】仙台市宮城野区榴岡５の３の21　コーポ小松101　※５月から泉区でも開設。詳しくは問い合わせを
【費用】月会費5000円（話し合いの上、無理のない会費を決めます）
【申し込み方法】電話かメール
【問い合わせ】NPO法人アスイク　022（781）5576
info@asuiku.org
http://asuiku.sendai-net.com/

ふれあい喫茶

お茶を飲みながらおしゃべりしましょう！参加無料、申し込みも不要です。

【対象】どなたでも参加できます
【日時・場所】▷４月12日（木）午前10時～正午　みやぎ生協沖野店メンバー集会室▷４月19日（木）午前10時半～正午　扇町１丁目公園仮設住宅集会所▷４月25日（水）午前10時半～正午　あすと長町仮設住宅集会所、卸町５丁目公園仮設住宅集会所▷５月10日（木）午前10時半～正午　みやぎ生協柏木店メンバー集会室
【問い合わせ】みやぎ生協仙台ボランティアセンター022（218）5331

土地家屋調査士による無料相談会

建物の新築・増築・取り壊しの登記など「表示登記」に関する相談、土地の測量、境界問題、道路問題に関する相談を受け付けます。

【対象】どなたでも参加できます
【日時】４月14日（土）午前10時～午後１時
【場所】荒井小学校用地仮設住宅集会所
【問い合わせ】宮城県土地家屋調査士会仙台支部022（225）3961

みらいん編集部ダイアリー

3月

9日　全国のサーファーにその名を知られる宮城野区蒲生の砂浜で、全国から訪れた約200人と共にビーチクリーンに参加。続く追悼慰霊祭と安全祈願祭にも参列しました。

11日　若林区荒浜で執り行われた東日本大震災慰霊法要祭に参列しました。震災で亡くなった方を悼み、遺族と共に祈りをささげました。

14日　太白区あすと長町にあるコミュニティワークサロン「えんがわ」で、さげ雛（ひな）作りを取材しました。集まったのは太白区や宮城野区の仮設住宅や民間借り上げ住宅の方とさまざま。住まいの垣根を越えて和気あいあいと作業していました。

16日　若林区の七郷中央公園仮設住宅の皆さんに聞いた謎の水生生物「タロベー」。またの名を「グンズラボウ」。荒浜で秋に揚がるというその正体は？　気になる人は調べてみましょう！

18日　宮城野区岡田の地域住民による「がんばっぺ岡田の会」主催の「岡田の灯り―追悼と復幸を願う集い」に参加。歌と音楽に彩られた温かい雰囲気の中、「あすという日が」と岡田小校歌を皆で歌い、竹灯籠に明かりをともして黙とうをささげました。

23日　若林区の荒井小用地仮設住宅で、いつも元気なTさん。買い物帰りに出くわすと「風除室も出来て玄関の出入が良くなったわ」と言いながら、玄関を使わず部屋の掃き出し窓から家の中に。留守番していた猫に「ただいま。帰ったわよ」ですと。

28日　若林区荒浜で栽培されるジャガイモの種芋切りに参加。ポテト部長こと高山さん、ポテト係長こと貴田さんはじめ、皆さんと楽しく作業。収穫後はポテトチップになる予定です。

29日　横浜から届いた3本の桜の木を、あすと長町仮設住宅の皆さんと植樹。硬い地面に悪戦苦闘しながらも、なんとか無事に植えることができました。ことしはお花見が楽しめそうです。

紙面のご意見やご感想をお寄せください。
みらいん編集部
〒984―0011　仙台市若林区六丁の目西町２―12
協同組合みやぎマルチメディア・マジック内
022（390）5755　kawara@mmmm.or.jp